

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年12月24日(2020.12.24)

【公開番号】特開2020-163167(P2020-163167A)

【公開日】令和2年10月8日(2020.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2020-041

【出願番号】特願2020-90941(P2020-90941)

【国際特許分類】

A 6 3 F 13/537 (2014.01)

A 6 3 F 13/2145 (2014.01)

A 6 3 F 13/55 (2014.01)

A 6 3 F 13/426 (2014.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

A 6 3 F 13/537

A 6 3 F 13/2145

A 6 3 F 13/55

A 6 3 F 13/426

G 0 6 F 3/0481 1 2 0

G 0 6 F 3/0488

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月13日(2020.11.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

タッチパネルとディスプレイとを備えるゲーム装置に、

前記ディスプレイに1個以上のオブジェクトを表示する表示機能と、

前記オブジェクトが所定状態にある際、前記ディスプレイに対するタッチ操作の座標位置に基づいて特定される座標位置を当該オブジェクトの移動先とする制御機能とを実現させ、

前記制御機能では、前記ディスプレイに対するタッチ操作の座標位置とは異なる座標位置を前記移動先とする機能を実現させ、

前記表示機能では、前記タッチ操作の座標位置の移動に同期する形で移動するように前記オブジェクトを表示する機能を

実現させるためのプログラム。

【請求項2】

前記制御機能では、仮想フィールドに配置された前記オブジェクトがプレイヤにより選択された場合に、当該オブジェクトが前記所定状態にあると判定する機能を実現させるための請求項1記載のプログラム。

【請求項3】

前記制御機能では、前記フィールドから浮いた状態となる位置を前記オブジェクトの移動先とする機能を

実現させるための請求項2記載のプログラム。

【請求項 4】

前記表示機能では、前記フィールドから浮いた状態となる位置に前記オブジェクトを表示し、かつ当該位置に対応する前記フィールド上の位置に所定画像を表示する機能を実現させるための請求項3記載のプログラム。

【請求項 5】

タッチパネルとディスプレイとを備えるゲーム装置において、
前記ディスプレイに1個以上のオブジェクトを表示する表示手段と、
前記ディスプレイに1個以上のオブジェクトを表示する表示機能と、
前記オブジェクトが所定状態にある際、前記ディスプレイに対するタッチ操作の座標位置に基づいて特定される座標位置を当該オブジェクトの移動先とする制御手段とを有し、
前記制御手段は、前記ディスプレイに対するタッチ操作の座標位置とは異なる座標位置を前記移動先とし、
前記表示手段は、前記タッチ操作の座標位置の移動に同期する形で移動するよう前記オブジェクトを表示する
ことを特徴とするゲーム装置。